



「まさか！」は必ずやってくる。

いざというとき、慌てず防災行動を実施するには、日頃からの地震への備えが大切です。災害から命を守ることができるのは、みなさん一人一人の心がけです。

☆備えが済んでいるものに☑をつけましょう。

迅速な避難態勢・準備

- ハザードマップで自宅周辺にどのような危険があるかを確認



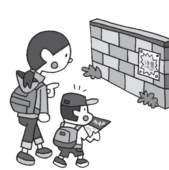
- 家族との連絡手段を決めておく



- 非常持出品を準備しておく



- 安全な避難場所・避難経路などを確認する



室内の対策

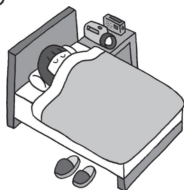
- 窓ガラスの飛散防止対策をする



- 家具類の配置換えや転倒防止対策をする



- ベッド頭上に物を置かない



- 室内を整理し、避難経路を確保しておく

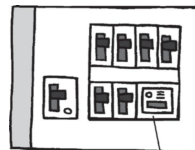


出火や延焼の防止対策

- 火災報知器の電池切れがないことを確認する



- 漏電遮断機や感震ブレーカーなどを設置する



感震センサー

地震発生後の避難生活への備え

- 水や食料の備蓄を多めに確保する



- 簡易トイレを用意する



- 携帯ラジオや携帯電話の予備バッテリーなどを準備する



- 服用している薬やお薬手帳を準備しておく

